

第7回研究企画調整会議研究運営部会 議事概要

(注：本会議は個別具体の研究者や研究課題名に言及した議論が行われることから、非公開で行った。

本会議概要についても、それらが特定されない形での公表とする。)

- 1 日時：平成23年9月1日(木) 16:00~17:30
- 2 場所：食品安全委員会22階委員会室
- 3 出席者(8名)五十音順
圓藤 陽子(独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院
勤労者医療総合センター・産業中毒センター長)
及川 眞一(日本医科大学内科学内分泌代謝部門教授)
熊谷 進(食品安全委員会委員長代理)
小泉 直子(食品安全委員会委員長)
佐々木珠美(日本生活協同組合連合会食の安全担当テクニカルアドバイザー)
品川 邦汎(岩手大学特任教授)
長尾 拓(食品安全委員会委員)
◎廣瀬 雅雄(食品安全委員会委員)
(◎：座長)
- 4 欠席者(0名)
- 5 議題
(1) 事後評価について
(2) その他
- 6 議事
(1) 事後評価について
○平成22年度をもって終了した以下の7研究課題について事後評価を行った。
 - ・平成20年度採択5課題
課題番号「0801」主任研究者：吉永 淳(東京大学)
課題番号「0804」主任研究者：眞鍋 昇(東京大学)
課題番号「0805」主任研究者：春日文子(国立医薬品食品衛生研究所)
課題番号「0807」主任研究者：山田静雄(静岡県立大学)
課題番号「0808」主任研究者：今村知明(奈良県立医科大学)
 - ・平成21年度採択1課題
課題番号「0901」主任研究者：青山博昭(残留農薬研究所)
 - ・平成22年度採択1課題
課題番号「1004」主任研究者：江口正志(畜産生物科学安全研究所)

○各主任研究者より提出された研究成果報告書(参考として研究成果に関連した学術雑誌への投稿論文を含む)に関して、各研究運営部会構成員による書面審査(研究の妥当性、研究目標の達成度、研究成果の有用性の3つの観点)の結果を踏まえ、事後評価案を策定した。

なお、今回の事後評価については、直接研究者より研究成果についてヒアリング

審査を要する研究課題はなく、書面審査により評価案を策定することとされた。

○評価結果は、評点に応じて、「目標の達成には不十分であった」、「目標を達成した」及び「目標以上の成果があった」の三段階で示すこととした。

○また、評価結果に至った研究成果の優れた点又は留意すべき点などを具体的に「評価所見」として示すこととし、評価所見はできるだけわかりやすい表現を使用することに留意した。

以上の議論を経て、対象7課題について事後評価（案）を決定し、調査・研究企画調整会議に報告することとなった。

(2) その他

化学系領域を担当していただいた及川委員及び企画専門調査会から参加いただいた佐々木委員が、9月末の任期満了をもって構成員を辞任されることとなった旨、座長よりお知らせがあった。

以上